

昭和電工の売上高・事業構成



昭和電工株式会社



**主力5事業
+ 開発テーマ**

2018年度期末

売上高

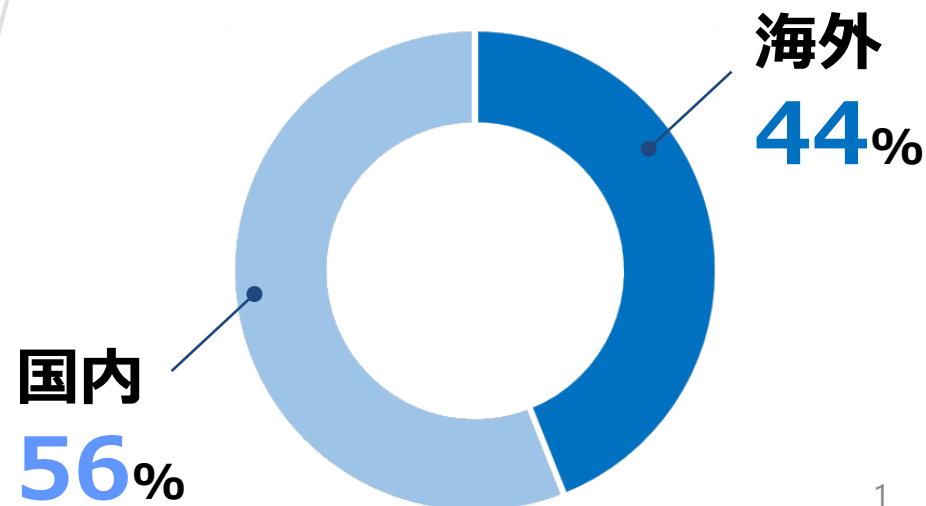
9,921 億円

営業利益

1,800 億円

営業利益率

18.1%

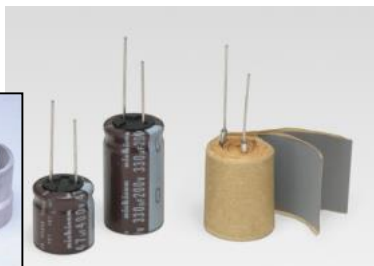


昭和電工の主要事業

昭和電工株式会社



電解コンデンサー用高純度箔
鋳造棒・鋳造品



アルミニウム
10%



電炉製鋼用黒鉛電極

その他
14%

石油化学
26%



プラスチック原料、合成ゴム原料等

売上高
9,921
億円

無機
25%

化学品
15%



化粧品原料、半導体用特殊ガス
繊維原料、工業用ガス

エレクトロニクス
10%



電子材用高純度酸化チタン



パワー半導体用SiCウェハー



ハードディスクメディア

昭和電工ならではの「個性派事業」

昭和電工株式会社

数百億～数千億円のグローバルニッチ市場領域 がターゲット



ハードディスク

- 高密度記録部材
世界で初めて垂直磁気記録方式の実用化に成功

市場規模 4000億円
世界シェア 25%



高純度ガス

- 半導体や液晶ディスプレイ製造時のエッチング・成膜用ガス

市場規模 1500億円
世界シェア 25%



黒鉛電極

- スクラップ鉄を再生する電気炉向けの消耗部材

市場規模 3000億円
世界シェア 30%

※市場規模は17年末当社推定